

大阪市立科学館×大阪市中央公会堂

100年目の アインシュタイン

—1922年12月、アインシュタインは公会堂にやってきた—

超一流の科学者でありながら、文化への関心も高かったアインシュタイン博士。
博士にまつわる講演会とコンサートを楽しみつつ、科学と文化の両面から天才科学者に思いを馳せます。

第1部

「アインシュタインと大阪・中之島」

今から100年前、アインシュタインは日本を訪れ、まさにここ、大阪・中之島の公会堂で講演しました。
当時の大阪での様子を、新聞記事やエピソードを交えて紹介します。

解説 西野 藍子

大阪市立科学館学芸員。専門は天文学。



2021年度に開催したノーベル賞受賞
100年記念「アインシュタイン展」お
よび企画展「もっと知りたい!アイン
シュタイン」の企画制作を担当。



特別講演

「相対性理論と量子論： アインシュタインの成功と失敗」

2022年のノーベル物理学賞は「量子もつれ」の実験
検証が授賞対象とされました。その発端はアイン
シュタインとボーアによる量子論の解釈論争でした。
アインシュタインの信じた物理学、その成功と失敗の
歴史を解説します。

講師

大阪工業大学 真貝 寿明 教授

大阪工業大学情報科学部教授。専門は一般相
対性理論、宇宙論、物理学史。日本の重力波プ
ロジェクトKAGRA(かぐら)の研究者代表を
2021年8月まで務めた。

著書に『ブラックホール・膨張宇宙・重力
波』(光文社新書)『現代物理学が描く宇宙
論』(共立出版)『日常の「なぜ」に答える
物理学』(森北出版)など多数。



第2部

「アインシュタインが愛した音楽2」

「科学者でなければヴァイオリニストになっていた」とも
語るほど音楽好きなアインシュタイン。
彼自身も演奏した曲をはじめ、アインシュタインにまつ
わるさまざまな作品をお送りします。



Violin
高野能成

Violin
今西三千絵

Viola
田崎祐成

Cello
西尾彰紘

Piano
松永修

本業の傍らオーケストラや室内楽などで精力的に活動する音楽家たちが、本コンサートの
ために特別に結成したアンサンブルによる演奏をお送りします。

司会 上羽 貴大

大阪市立科学館学芸員。専門は化学。

ノーベル賞受賞 100 年記念「アインシュタイン展」および企画展
「もっと知りたい!アインシュタイン」の企画制作を担当。



2022年12月18日(日) 13:15開場 14:00開演

大阪市中央公会堂 3階 中集会室

主催 大阪市中央公会堂指定管理者 サントリーパブリシティサービスグループ / 共催 大阪市立科学館

料金 1,600 円 (全席自由・先着150名)

申込 「大阪市生涯学習情報提供システム
いちようネット」より
11月13日(日)～受付開始

お問合せ TEL. 06-6208-2002 (9:30-20:00)